

10・11月は

出雲『神在月』文化振興月間

『神在月（かみありづき）』それは出雲だけが許された旧暦10月の呼称。全国から八百万（やおよろず）の神々がここ出雲にお集まりになり、ご縁ごとをはじめ様々な事柄について会議をされるといわれています。

出雲市では、この全国ブランドともいえる「神在月」にちなみ、出雲文化の継承や発展、賑わいの場の創造などを行うため『21世紀出雲「神在月」文化振興条例』を制定し、10月11月を「神在月文化振興月間」として定めています。文化・芸術・スポーツ・観光など、この神在月文化振興月間を市民みんなで盛りあげましょう。

地域のイベントや催し物も、「神在月」を意識することによって、全国にはない、出雲だけの特別な催しとなります。

写真 三本松公園(斐川町)から神迎の地、大社湾を望む

おもてなしの心で門前の賑わい復活 神門通り甕りの会

出雲大社の玄関口、神門通りがここ数年、とても賑やかになってきています。

神門通りの甕りこそまちおこしを合言葉に、平成19年の秋に結成された神門通り甕りの会(代表田邊達也さん)は、今秋で4周年を迎えます。会では、通りへの「だいきくさま」の石像設置や軽トラックなどを店舗にした朝市の開催、通りの再発見(ぶら大社)、出雲神話を学ぶ語り育成、おもてなし講習会など様々な活動に取り組まれています。

神在月の期間には、だいきくさまの石像7体を、それぞれ巡っていた「だいきくさまめぐり」をはじめ、全国から「ご縁」を願って来られるたくさんの方々に、出雲ならではの魅力あるおもてなしを検討中です。全国の八百万(やおよろず)の神々が出雲大社に集られ、ご縁ごとなどについて会議をされる際、その議長役が大国主の神さま(だいきくさま)といわれています。

この神在月、ぜひ神門通りをめぐってみてはいかがでしょうか。



(上)今年5月に開催した「だいきくさまめぐり」の様子
(右)神門通りの一畑電車出雲大社前駅に設置された「だいきくさま」の石像



◆おたずね◆
神門通り甕りの会事務局
(大社門前いづも屋 多々納さん)
TEL 53-3890

平成23年度 出雲「神在月」文化振興月間の主な催し

事業・イベント名	開催日時	開催場所	問い合わせ先	事業概要
県立古代出雲歴史博物館 企画展 「たたら製鉄と近代の幕開け」	10/7(金)～ 12/18(日)	県立古代出雲 歴史博物館	島根県立古代出雲歴史博物館 ☎ 53-8600	たたら製鉄は、砂鉄と木炭を原料とした我が国独自の製法であり、幕末から明治初めの最盛期には国内の鉄生産量の9割が中国山地で生産。たたら製鉄が近代の幕開けに果たした役割について考える。
デハニ 50 形古事記朗読会	10/ 8(土)、15(土) 11/12(土)、19(土)	一畑電車 出雲大社前駅	一畑電車(株) ☎ 62-3383	デハニ50形展示車両内での一畑電車アテンダントによる古事記朗読会。
第 17 回出雲総合芸術文化祭 ①出雲文化伝承館 開館 20 周年記念特別展 「数奇大名 不昧公が育てた室礼の文化」 ②第 4 回出雲神在月 市民芸術文化の祭典 ③出雲フィルハーモニー 交響楽団第 15 回定期演奏会 ④第 22 回出雲阿国歌舞伎 松竹花形歌舞伎 ⑤出雲和文化まつり	①10/15(土)～ 11/27(日) ②10/23(日) ③11/6(日) ④11/8(火) ⑤11/26(土)、 27(日)	①⑤出雲文化伝承館 ②平田文化館 他 ③出雲市民会館 ④大社文化プレイス うらら館	①⑤出雲文化伝承館 ☎ 21-2460 ②第 4 回出雲神在月市民芸術文化の祭典実行委員会 (事務局:平田文化館内) ☎ 63-5030 ③出雲芸術アカデミー事務局 ☎ 21-6371 ④(財)出雲市教育文化振興財団 (事務局事業課:出雲交流会館内) ☎ 21-7580	①大名茶人・松平不昧とその茶の湯の交流を紹介するとともに、雲州蔵帳の名品を展示。 ②神在月にあわせ、各地域の芸術文化団体が力を合わせて行う自主的交流事業。今回は平田地域を会場に、市内各地域の芸術文化団体が参集し、各地区に伝承される伝統芸能や創作芸能を披露。 ③出雲芸術アカデミージュニアオーケストラ/ホルスト、出雲フィルハーモニー交響楽団/バーンスタインの曲でプログラム構成。 ④歌舞伎の始祖 出雲阿国の生誕の地であることにちなむ継続公演。 演目:「陰の母」「お祭り」 出演:中村獅童、片岡秀太郎 ほか ⑤いけばな展示、日本舞踊、箏曲・邦楽演奏、お茶席、和菓子づくり など
①雲州ひらた大物産展 ②雲州ひらた軽トラ市	①10/22(土)、 23(日) ②10/23(日)	①旧思ひ出横丁 ぶらり駐車場ほか (割烹温泉ゆらり付近) ②アスティほんまち 駐車場	雲州ひらた大物産展実行委員会 (事務局:平田商工会議所) ☎ 63-3211	海の幸、山の幸といった生鮮食品はもちろん、酒や醤油、和菓子といった伝統的な食品、木工品、金属製品、衣料品、建設関連資材など、あらゆる「わが店の自慢」が持ち寄られた物産展示会。ほかに各種イベントも実施。
第 33 回 一畑薬師マラソン大会	10/30(日)	一畑薬師山上	一畑薬師マラソン大会 実行委員会 (事務局:平田スポーツ公園 セントラルハウス内) ☎ 63-3699	「目のお薬師様」として全国的に名高い一畑薬師周辺を走る大会。コースの途中に1,138段の石段がある非常にユニークな大会としても知られ、レース後に味わう穴道湖産のしじみ汁も好評。
第 15 回 スサノオごっこいまつり (第 36 回佐田町産業文化祭)	11/3(木・祝)	市役所佐田支所周辺	スサノオごっこいまつり実 行委員会 (事務局:佐田支所地域振興課) ☎ 84-0111	佐田地域の文化・産業の振興を図ることを目的に、特産品の販売・PR、体験コーナー、郷土芸能上演、文化芸術作品の展示など。
出雲産業フェア 2011	11/5(土)、 6(日)	出雲ドーム	出雲産業フェア実行委員会 (事務局:NPO法人 21世紀 出雲産業支援センター) ☎ 25-2488	幅広い産業分野から約120社・団体のブース出展のほか、ロボットデモンストレーションなどのステージイベント、ものづくり教室、講演会・セミナーなどを開催。
鱒淵寺紅葉まつり	11/12(土)～ 30(水)	鱒淵寺	鱒淵寺紅葉まつり実行委員会 (事務局:出雲観光協会平田支所) ☎ 63-0893	紅葉の時期に合わせて、シャトルバス運行や特産品を販売。
第 10 回斐川シクラメン祭	11/18(金)～ 20(日)	出雲いりすの丘 特設会場	斐川町観光協会 ☎ 72-5270	斐川町内7農園からの100品種5000鉢のシクラメンを、いりすの丘で展示、販売するとともに屋台村も開設。
荒神谷博物館定例講演会 演題:「弥生の土笛～日本海沿岸 の弥生時代前期の人々～」	11/19(土)	荒神谷博物館	荒神谷博物館 ☎ 72-9044	講師:江川幸子(松江市教育文化振興事業団)
出雲市民ボランティアウィーク	11/19(土)～ 26(土)	出雲市総合 ボランティア センター	出雲市総合 ボランティアセンター ☎ 21-5400	11月第3土曜日を「出雲市民ボランティアの日」、それ以降一週間を「出雲市民ボランティアウィーク」とし、子どもから大人まで、市民をあげてボランティア活動を展開。恒例のボランティアウィークイベントは11月26日(土)に開催。
2011 古代出雲歴史探訪 ミステリーウォーク	11/26(土)	斐川町各所	古代出雲歴史探訪ミステリー ウォーク実行委員会 (事務局:文化環境部文化財課) ☎ 25-1841	出雲市と斐川町の合併記念として、荒神谷遺跡を中心に、周辺の歴史文化遺産をウォーキングする。
むらくも座 2011・ 出雲歌舞伎復活公演	11/27(日)	スサノオホール	佐田町文化協会 (事務局:NPO法人スサノオ の風内) ☎ 84-0833	出雲歌舞伎むらくも座による出雲歌舞伎の復活公演 演目/前狂言 義士銘々伝 赤垣源蔵徳利の別れ 二幕 中狂言 関八州梨馬 蜘蛛の妖術直宿斬 二幕 切狂言 眠駱駝物語 三幕
2008 年ノーベル物理学賞受賞 小林誠先生特別講演会	11/27(日)	出雲科学館	出雲科学館 ☎ 25-1500	ノーベル物理学賞を受賞(2008)された小林誠氏の講演会。

* 神在月文化振興月間の催し等の詳細は、市ホームページ(イベント情報)に掲載しています。